

平成 23 年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 136	提案機関名	環境農政局水・緑部全国植樹祭推進課	
要望問題名 全国植樹祭関係の種苗の育苗について			
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 平成 22 年 5 月 23 日に第 61 回全国植樹祭を開催し、森林再生 50 年構想の実現に向けて、花粉発生源対策品種の植栽による複層林の造成、広葉樹の植栽による混交林の造成など先駆的な森づくりを実施し、式典においては天皇皇后両陛下にお手植え、お手播きを賜り、森林や緑に対する関心が大きく喚起されたところである。 お手播きに係る種子は養成後記念樹として配布することとしており、確実に得苗するために病虫害の防除や苗畑の管理に殊更の配慮が望まれることから、育苗・管理技術について検討をお願いしたい。			
解決希望年限	① 1 年以内 ② 2～3 年以内 ③ 4～5 年以内 ④ 5～10 年以内		
対応を希望する研究機関名	① 農業技術センター ② 畜産技術センター ③ 水産技術センター ④ 自然環境保全センター		
備 考			

回答機関名	自然環境保全センター	担当部所	研究企画部研究連携課
対応区分	① 実施 ② 実施中 ③ 継続検討 ④ 実施済 ⑤ 調査指導対応 ⑥ 現地対応 ⑦ 実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合) 林木育種維持管理事業ほか			
対応の内容等 全国植樹祭のお手播き種子の育苗につきましては、研究課題の設定は行いません。しかしその重要性にかんがみ森林再生 50 年構想の実現への象徴として保全センターで安全対策を図りながら育苗に努めてまいります。			
解決予定年限	① 1 年以内 ② 2～3 年以内 ③ 4～5 年以内 ④ 5～10 年以内		
備 考			